



# 環境面でモデルとなるものづくりを 食品工場・エコファーム

コープこうべは六甲アイランド食品工場や環境共生型農園エコファームで  
独自ブランドの商品をつくっています。  
もちろん、つくるプロセスでの環境への負荷は、できる限り小さく。  
さらに、ものをつくる現場が、組合員さんとともに学ぶ場にもなっています。



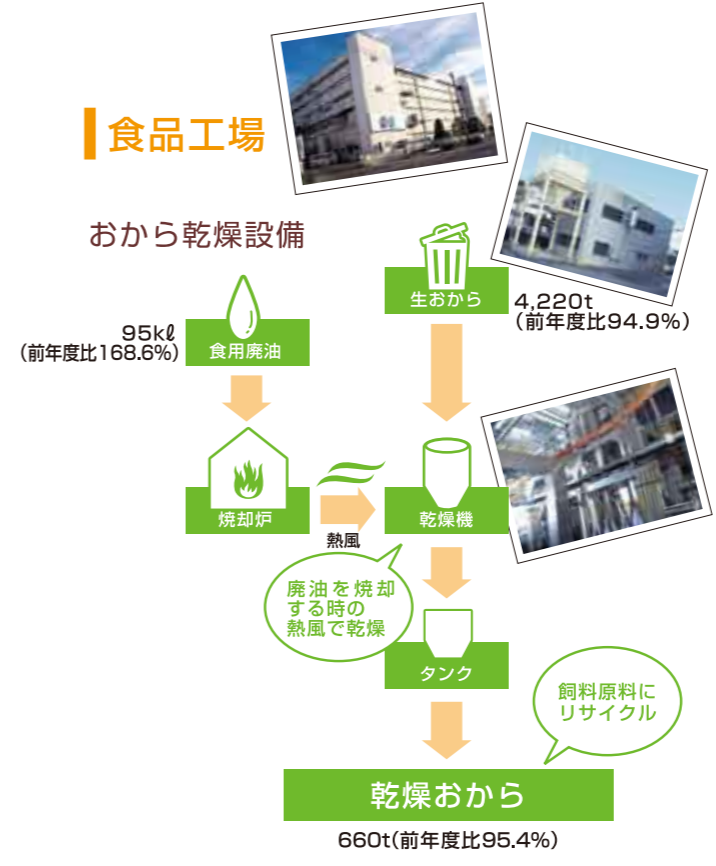
## ゴミを飼料やエネルギーに リサイクルしています。

コープこうべの独自ブランドであるコープ  
スのパン、大豆製品、麺類などを製造しているコー  
プこうべ六甲アイランド食品工場では、2003  
年から、食品廃棄物をリサイクルする二つの設  
備を導入しています。一つは、大量に発生する  
おからを飼料にリサイクルできるよう乾燥さ  
せる設備。その燃料には、同工場の廃食油を利用  
しています。もう一つは、食品廃棄物からメ

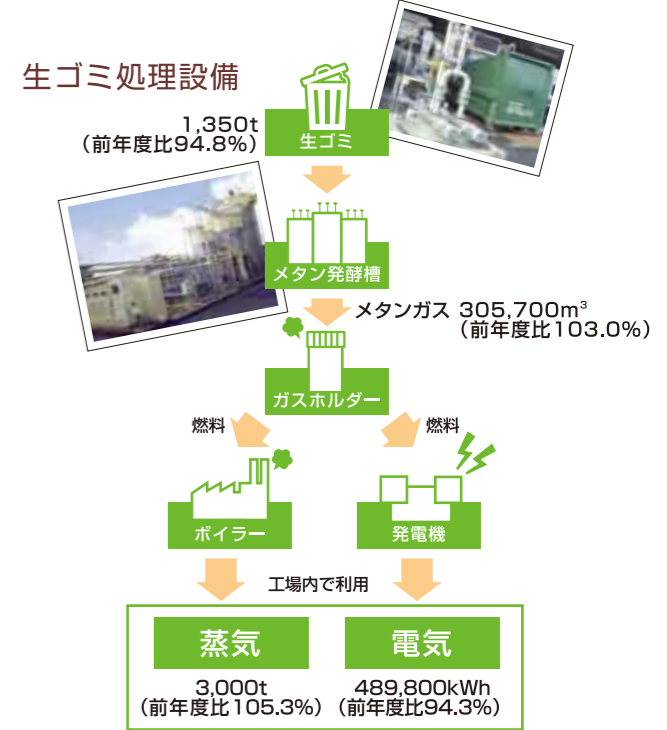
タンガスを醗酵させ、電気や蒸気などエネルギー  
にする設備です。職員の徹底した分別と、これ  
らの設備を生かすことで、2009年度の食品  
リサイクル率は99.1%でした。このほか、設備  
運転時間の短縮や省エネ照明設備の導入など  
によるCO<sub>2</sub>削減も推進しました。

安全・安心を大切にしたものづくり、そして環  
境配慮の取り組みを知っていただくため、導入  
以来数多くの視察者・見学者を受け入れています。  
2009年度の来訪者総数は、7,044人でした。

## 食品工場



## 生ゴミ処理設備



## 食品加工くずを再利用した野菜づくりと 食と環境と農業の学習をすすめています。

環境共生型農園エコファーム(三木市細川町)では、コー  
プの店舗から出る野菜・肉の加工くずを回収し、たい肥を  
つくっています(P9参照)。さらに、このたい肥を使って土  
づくりを行い、農業の使用もできるだけ少なくする努力を  
しながら育てた野菜は、再びコープの店舗に並びます。  
食品リサイクルの先進モデルとして関心をもっていただき、  
2009年は73団体2,110人の視察がありました。この農  
園では、次代の農業を担う人材を育成する農業研修生の受  
け入れも積極的に実施しています。

さらに、食べ物をつくる農業体験を通して、組合員さん  
に食や環境について学んでもらう場にも。植付けと収穫を  
体験するプログラム「マイファーム」や、栽培のアドバイス  
も受けられる「体験農園(貸し農園)」が人気です。今後も組  
合員さんが参加、学習する農体験や食育のプログラムを充  
実させていきます。

